３号様式の１

排　出　量　削　減　計　画　書

	☑ 新規　　☐ 変更
（宛　先）　京都府知事	令和　5　年　7　月　11　日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
京都府宇治市白川宮ノ後2	株式会社　服部製作所 代表取締役社長　服部　勝洋 電話　0774 － 21 － 2357

主たる業種	一般機械器具製造　　細分類番号　2 6 4 1
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択　☑ 産業部門　☐ 業務部門　☐ 運輸部門
計　画　期　間	令和５年４月　～　令和８年３月
基　本　方　針	太陽光発電の導入、エネルギー消費の効率化、廃棄物排出量の削減を図り、ＣＯ２排出量を削減する。
計画を推進するための体制	取締役会にて、実施計画の策定、進捗状況を管理推進する。

削減率

温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (4) 年度		第１年度 (5) 年度		第２年度 (6) 年度		第３年度 (7) 年度		３年平均増減率（基準年度比）	
	事業活動に伴う排出の量	57.3	トン	55.0	トン	54.9	トン	54.8	トン	-4.2	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン		
	評価の対象となる排出の量	57.3	トン	55.0	トン	54.9	トン	54.8	トン	-4.2	パーセント
	年度ごとの増減率（基準年度比）			-4.0	%	-4.2	%	-4.4	%		
	目標の根拠	令和2年度～令和4年度を基準とすべきであるが、令和2年度は新型コロナの影響により大幅に生産量は減少しており、基準として妥当な令和4年度実績を基準値とする。									

具体的な取組及び措置の内容	１年目	事業場内電力消費の大半を占める空調設備、コンプレッサーの適正な使用により、エネルギー消費の効率化を図る。
	２年目	太陽光発電の一部導入により、エネルギー消費の低減を図る。
	３年目	太陽光発電の追加導入により、エネルギー消費の低減を図る。
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	ソーラーパネルメーカーと取り組んでいる太陽電池リサイクルシステム、自動車メーカーと取り組んでいる2次電池リサイクルシステムの開発により、廃棄物の低減と資源の再循環に貢献する。	
特　記　事　項		

注　1　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　　2　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　　3　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。